令和７年度「授業改善推進プラン」（全体計画）

板橋区立　前野小　学校

■児童・生徒の学力の状況

〈全国学力状況調査より〉
　国語では、「話すこと・聞くこと」の内容では、都や全国の平均正答率を上回っている。しかし、「言語事項に関する事項」の内容で平均正答率が大幅に下回り、問題形式が「短文式」「記述式」の内容では無解答率が高く、平均正答率も低い。
　算数では、「棒グラフ」を用いて読み取る問題は平均正答率を上回っている。「数直線」を用いる問題や「割合」の内容では、平均正答率から大幅に下回っている。
　理科では、「生命」を柱とする領域では平均正答率を上回っているが、「電流」や「乾電池」の内容では大幅に下回っている。

■授業革新推進に向けた、指導上の課題

　国語「言語事項に関する事項」において正答率が平均より下回っており、苦手意識を感じている児童が多い。学年別漢字配当表に示されている漢字の定着や言葉の特徴とその使い方を意識し、活用していくことが必要である。低学年では、身近なことを表す語句の量を増やし、話や文の中で使っていく。中学年では、国語辞典や漢字辞典の学習の徹底、既習の漢字や語彙の正しい使い方を日常的に確認する。高学年では、思考に関わる語句を増やし、記述式の問題等で語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して活用していく。
　板橋区授業スタンダードに基づいたINPUT-THINK-OUTPUTの重点化、めあてと振り返りの実施を徹底していく。

■学校経営方針より（学力向上に関わる内容から）

◎自信をもって学びに向かう児童の育成を目指し、児童が安心できる授業づくりの実践（校内研究の充実）
・板橋区授業スタンダードに基づく問題解決的な授業展開の推進。「学びの連続性」の確保。
・前野小授業スタンダード（ハンドサインの活用、「つなげタイム」の推進）による授業規律の徹底。
・個別最適かつ協働的な学びの実現に向けた板橋区授業スタンダードＳに基づく自己選択学習の導入。
・１人１台端末の積極的な活用。ICT担当とICT支援員による研修の充実。
・教科主任によるOJT研修の充実。
〇小中一貫教育の推進･･･小中９年間の系統性。
・外国語の学習では外国語専科教員が３学年以上を指導し、教科担任制を第４学年以上、部分的に国語、社会、理科、体育などで導入。
〇OJTの推進･･･校内研究の活性化、チーム１校目の充実、ミドルリーダー研修、OJT制度の積極的な活用による人材育成。
〇放課後学習教室（ドッピー教室）の充実。（学力向上専門員、CS委員、地域ボランティアによる補習。）

■授業革新推進に向けての具体的な方策

視点１ 板橋区授業スタンダードの徹底	視点２ 読み解く力の育成	視点３ 「総合的な学習の時間」との連携
児童自らの感想や予想、疑問から出た問題や課題を取り入れて、課題解決的な学習を展開する。基礎的読解力の理解に繋がるような「一問繋答」を意識した発問を工夫する。自己選択学習を適宜取り入れていく。	教科書で学ばせる視点を明示し、INPUT-THINK-OUTPUTを意識した授業展開をする。また、授業の流れに沿った具体的なめあてを設定する。振り返りを充実させ、めあてに立ち返り、何が分かる（できる）ようになったのかを書くように指導する。	「つなげタイム」を設け、「思考ツール」を活用し、学び合う。 探究のプロセス「課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現」を単元や授業の中で繰り返し設定する。

■いたばし学び支援プラン２０２５の実現に向けた具体的な取組

小中一貫教育の推進 板橋のiカリキュラムの活用	カリキュラム・マネジメントの推進	ICT環境の適切な維持と活用 個別最適な学び・協働的な学びの実現
小中一貫教育の充実に向けて、第４学年以上で教科担任制を取り入れ、スムーズな接続をねらう。 「生活科」「総合的な学習の時間」を活用して、地域との交流を行ったり、中央図書館や教育科学館、エコポリスセンターなどの地域の施設を活用して学びを深めたりする。 学びのエリア３校で系統性のある指導ができるよう板橋iカリキュラムを活用しながら、情報共有、授業革新を進める。	教科等の横断的な視点による課題解決的な学習や探究的な学習の充実を図る。 「生活科」「総合的な学習の時間」を核にしてカリキュラム・マネジメントの充実を図る。 「生活科」「総合的な学習の時間」において「単元デザイン」を作成し、関連する教科単元を明確にすることで、教科との関連を意識して授業展開を行う。	１人１台端末を活用し、自分の考えをもつことが苦手な児童でも、友達の意見を参考にして自分の意見を出したり、深めたりすることができるようにする。 ICT担当とICT支援員による研修を充実させることにより、教職員のICTのリテラシーを向上させる。 「つなげタイム」を通して考えを共有し、一人一人が学びを深める時間を設定する。